

# 富士河口湖町



## 教育センターだより

平成 23 年 2 月 25 日

一日は長く、一週間は短い。一ヶ月はもっと短いです。先日、ある小学校に行ったとき、卒業まであと15日と掲示されていました。カレンダーを見るとまだ一ヶ月もあるのですが、実際子どもが活動する日となると、少ないです。教師が走るのは12月ではなくて、3月のです。

### 外国語活動の今

2月15日(火)、外国語活動研究員連絡会がありました。4月より外国語活動が小学校に完全導入されます。事前に各校から、疑問に思っていることや心配事等が寄せられ、それらについて、富士・東部教育事務所の指導主事である村上憲司先生にご指導をいただきました。当日は、町内で英語活動をしている「ブラウンベア」の方々による模擬授業がありました。先生方が子どもの立場になり、どきどきしながらの体験活動になりました。中学校での授業作りでも使えるような活動もあったり、小中学校の情報交換もできたりと、有意義な会になりました。日々忙しくなかなか研修に出かける機会が持てない先生方ですが、半歩でも前にいく気持ちが行動にかわり、子どもに還元されていくのだと思います。センターが、先生方の窓口にもなれるようにと思いました。



### 思い出がいっぱい…精進小・上九中

母校がなくなることの寂しさ、これは、経験した人でなければ分からないと思います。そこに行って見なくてもあって当たり前です。校舎の隅々までが懐かしい思い出です。

精進小学校では、2月18日(金)、思い出の一コマにと、玉川大学芸術学部・パフォーミング・アーツ学科の学生達が、劇を上演してくれました。保護者を始め、勝山小学校や豊茂小学校、地元の保育園児やお年寄りの方々等、多数参加がありました。体育館のほのかな木の香りとぬくもりとともに心に刻まれたことと思います。

